

未来の暮らしを支えるまちづくり

【現状と課題】

人口減少やこれに伴う市街地域の衰退が進む中、移住・定住の促進や交流人口の増加を目指した施策を推進する必要があります。

このため、まちのさらなる発展を見据えた快適な住環境づくりや利便性の高い公共交通の整備、情報化の一層の推進など便利で安全な生活基盤づくりを進めていく必要があります。

重要施策 1

土地利用

- 基幹産業である農業の維持・発展に向けた農地の保全・活用が求められているほか、環境保全の重要性が叫ばれる中、自然環境・景観や森林の保全に努めます。
- 市街地域の衰退が進む中、移住・定住の促進やにぎわいの場・交流の場の再生と創造等を目指した土地利用を進めます。

主な施策 1 土地利用関連計画等に基づく適正な規制・誘導

無秩序な開発行為の未然防止や土地利用関連計画や関連法、関連条例についての周知に努めるとともに、これらに基づく適正な規制・誘導に努めます。

主な施策 2 鉄道跡地の利活用等

- ①鉄道跡地は、農地を分断するなど営農及び耕作において支障を来している箇所も多いことから、農作業効率の向上を目的とした農地活用を推進します。
- ②旧石狩月形駅周辺の鉄道跡地は、鉄路の記憶を感じることができる町民の憩いの場などとして活用を図ります。

重要施策 2

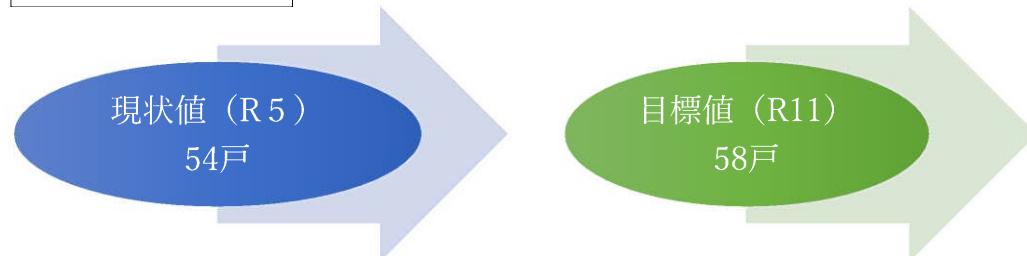
住宅施策

- 住宅建設・購入等に関する各制度による支援を引き続き行っていくとともに、既存の町営住宅の適正管理や耐用年数が過ぎた町営住宅の取り壊しを進めます。
- 移住・定住の相談体制や空き家・空き地バンク制度を充実させるとともに、町外通勤者をはじめとする人達の移住・定住の促進に向けた効果的な取り組みを推進します。

主な施策1 住宅建設・購入等に関する支援の推進創生総合戦略2／重点プロジェクト5

- ①民間賃貸住宅等建設補助の周知を図るとともに、町民や町内事業者の意向を反映した制度への見直しを行い、民間賃貸住宅建設の促進に努めます。
- ②快適な住まいづくり住宅補助、あんしん住宅補助、リフォーム補助の各制度による支援を継続するとともに、各支援内容の拡充についても検討します。

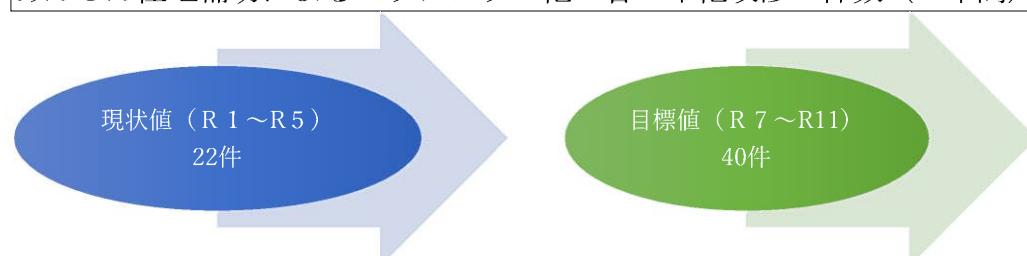
民間賃貸住宅の戸数



民間賃貸住宅建設支援事業補助件数（5年間）



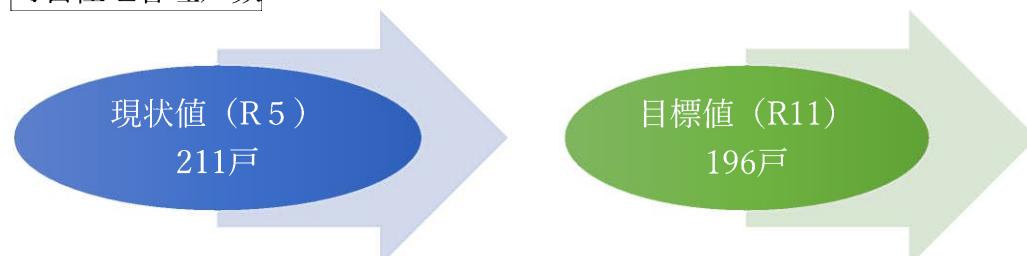
あんしん住宅補助によるバリアフリー化・省エネ化改修の件数（5年間）



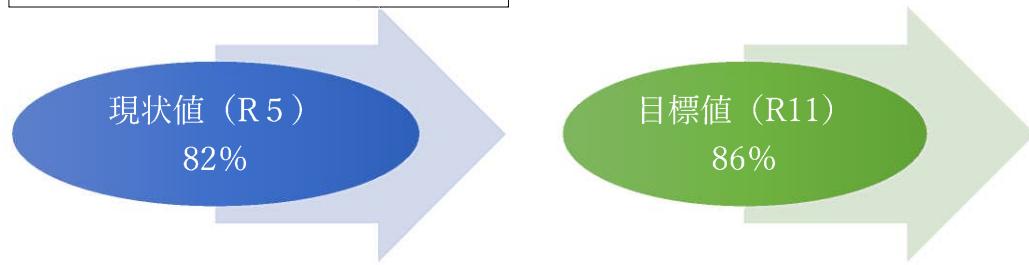
主な施策2 町営住宅の適正管理等の推進

- ①町営住宅長寿命化計画に基づき、町営住宅の適正な管理に努めるとともに、耐用年数が過ぎた町営住宅については、取り壊しを進めます。
- ②社会・経済情勢や町民ニーズの動向、民間賃貸住宅の建設状況等を踏まえながら、将来的な町営住宅の建て替えの必要性について検討します。

町営住宅管理戸数



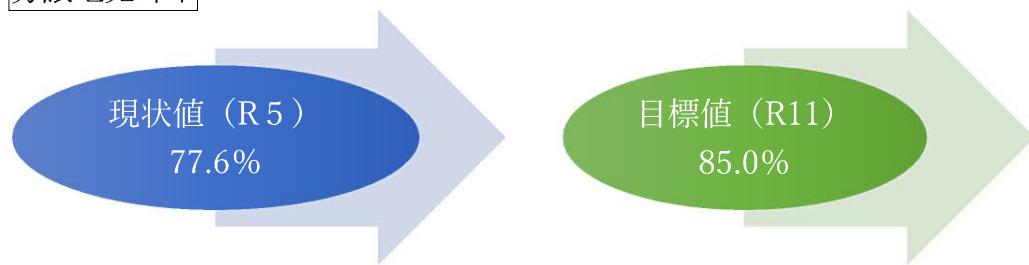
耐震基準に適合した町営住宅の割合



主な施策3 分譲宅地の販売促進

3ヶ所の分譲宅地について、販売方法の検討及びPR活動の充実を図り、販売促進に努めます。

分譲地売却率



主な施策4 移住・定住の促進に向けた取り組みの推進創生総合戦略2／重点プロジェクト5

- ①移住・定住についての相談に効果的に対応できるよう、移住相談ワンストップ窓口の一層の機能強化に努めます。
- ②若者や後継者の定住及びU I Jターンの促進に向け、既存の支援制度の拡充など効果的な支援制度を検討します。

定住化促進事業（住宅建設及び購入費）助成事業（5年間）



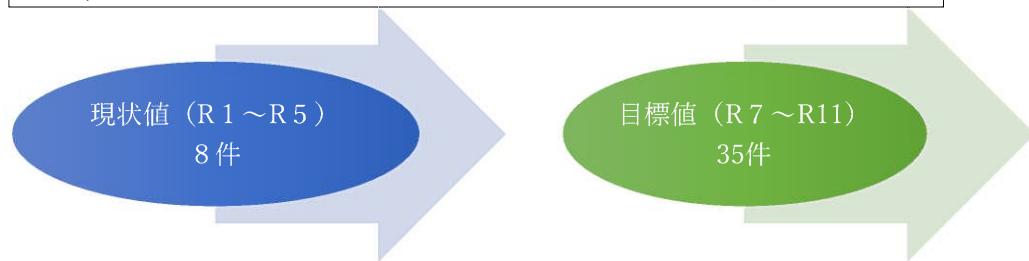
主な施策5 空き家対策の推進

- ①空き家バンク制度を通じて空き家の利活用促進を図ります。
- ②移住・定住を促進するため、民間事業者による空き家のリフォームに関する検討を進めます。

主な施策6 交流人口増加施策の推進

皆楽公園エリアへの観光客の誘客のほか、子育て中の家族を招き、子どもは認定こども園に通いながら家族で月形町に滞在できる暮らし体験（保育園留学）等を提供し、交流人口の増加を推進します。

空き家・空き地バンク制度の推進によるマッチング件数（5年間）



重要施策 3

道路・公共交通

- 国道・道道の整備促進や町道の整備、橋梁の長寿命化、道路の総点検等を計画的に推進します。
- JR札沼線の廃止に伴い、代替交通としての「札沼線バス」の運行と、中央バスの撤退による新たな運行事業者による路線バス事業を継続します。
- 町民の生活にとって身近な交通手段である路線バス等の交通結節点機能の確保に努めます。

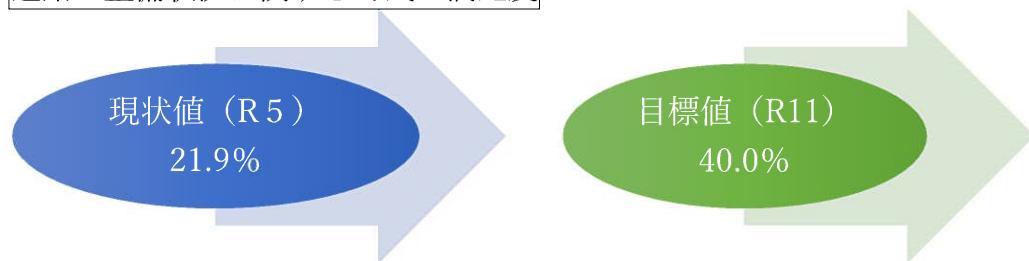
主な施策 1 国道・道道等の整備促進

国道275号・道道の適正な維持管理及び整備について関係機関に要請します。

主な施策 2 町道の整備

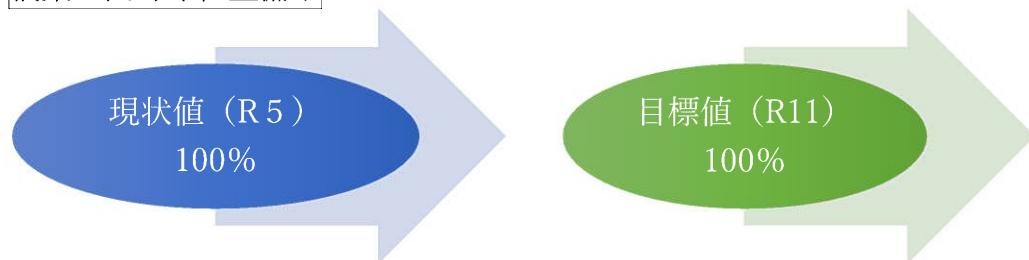
- ①地域住民の要望等を踏まえながら、町道の改良・維持管理等を計画的に推進します。
- ②橋梁長寿命化修繕計画に基づき、緊急性の高い橋梁から順次補修等を進めます。

道路の整備状況に関する町民の満足度



※町民の満足度の現状値は、令和5年10月に実施した町民アンケート結果による。

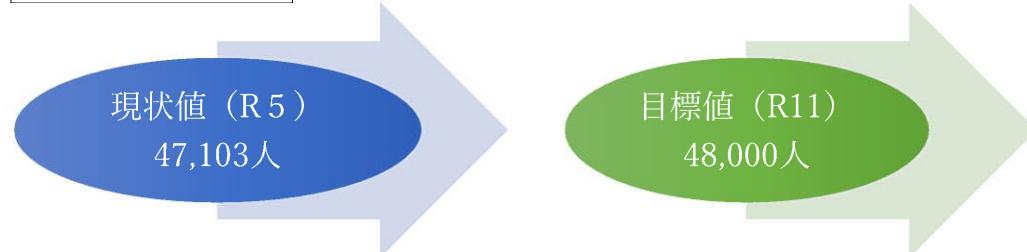
橋梁の長寿命化整備率



主な施策3 公共交通の維持・確保創生総合戦略4／重点プロジェクト5

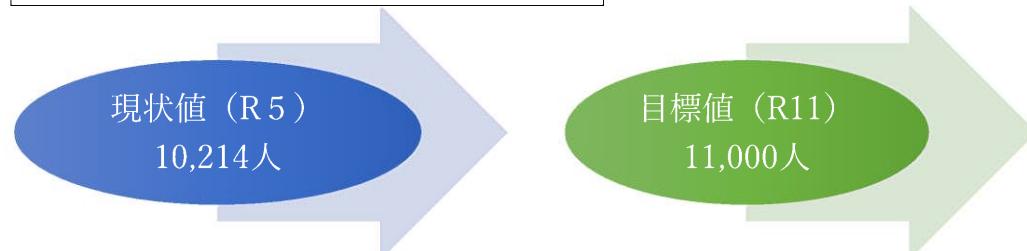
- ①町民の日用生活に必要な交通手段である路線バス及びハイヤーについては、引き続き支援を行い、維持・確保を図るとともに、路線バスの利用が難しい地域に居住する町民の移動手段として重要な、定額ハイヤー事業を継続します。
- ②路線バス等の交通結節点機能の確保に努めます。

路線バスの利用者数



※令和5補助年度（令和4年10月～令和5年9月）の延利用人数。

地域内の生活交通（ハイヤー）の利用者数



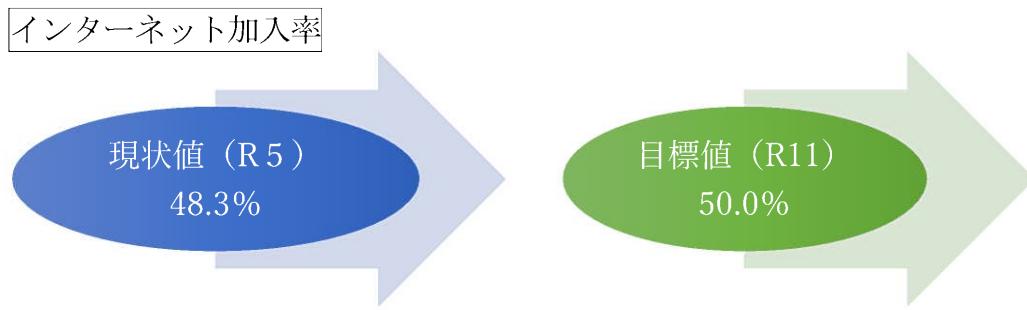
重要施策4

情報化

- すべての町民が支障なく利用できる情報環境づくりに留意しながら、スマートフォンの利活用等による多様な分野における情報サービスの提供を図り、まち全体の情報化をさらに進めます。

主な施策1 情報サービスの充実創生総合戦略（横断的）／重点プロジェクト5

- ①誰もが等しく情報サービスを利用できる環境づくりに向け、関係機関や民間通信事業者と連携のもと、5G（第5世代移動通信システム）エリアの拡大や、光ファイバー網の適正な維持管理に努めます。
- ②町民が様々な情報を入手し、生活に役立てることができるよう、町公式ホームページを充実させるとともに、スマートフォンを利活用した情報サービスの提供に努めます。
- ③高齢者等スマートフォンの操作が不慣れな方が、必要な情報を入手することができるよう、スマートフォン教室の充実を図ります。



主な施策2 行政内部の情報化の推進

- ①府内ネットワークサーバ機器の適切な更新と利活用、事務の効率化のために必要な新たなシステムの導入等により、行政内部の情報化を一層推進します。
- ②町民の個人情報をはじめとした行政運営上重要な情報の漏洩等を防ぐため、行政内部における情報セキュリティ対策を推進します。

主な施策3 自治体DX（デジタル・トランスフォーメーション）の推進創生総合戦略（横断的）／重点プロジェクト5

- ①行政手続きのオンライン化に向けた取り組みを推進し、ICT（情報通信技術）を活用し、町民の利便性やサービスを向上させ、よりよい社会を目指します。
- ②2040年問題に対応するため、デジタル技術やAI等の活用により業務効率化を図り、人的資源を行政サービスのさらなる向上に繋げていくように努めます。
- ③働き方改革やペーパーレスに対応するため、電子決裁の導入について積極的に研究します。

各施策とSDGsとの関係

土地利用										○							
住宅施策										○							
道路・公共交通								○		○							
情報化								○		○							

※持続可能な開発目標（SDGs）の17の目標の詳細については、82ページをご確認ください。